

料金別納郵便



寧楽づくし 工芸展Ⅲ 一代を繋ぐ

令和7年3月13日(木)～18日(火) 会期中無休
開廊時間：午前11時～午後7時(最終日18日は午後5時まで)

■出品作家 [在廊日]

金工 川邊庄造 [13日(木)～15日(土)] 川邊尚子 [15日(土)～16日(日)]
木工 坂本曲齋 阪本善裕 阪本 修
陶芸 武田高明 [15日(土)～17日(月)] 武田 明 [13日(木)～15日(土)]

■茶会のご案内 寧楽茶会 [席主：出品作家一同]

日時：3月14日(金) 11時、13時 席入

場所：新宿 京懐石 柿 傳 (東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビル) 会費：6,000円(税込)

受付・寄付「安与ホール/7階」→薄茶席「残月亭/9階」→点心席「古今サロン/6階」

申込：参加ご希望の方は、下記のお電話かメール又は下のQRコードからお申し込み下さい。

この度、四年の時を経て三回目の「寧楽づくし工芸展 代を繋ぐ」を開催させていただくことになりました。

前回は皆さまお出かけにくい状況での開催でしたが唐招提寺様はじめ、柿傳ギャラリー様や関係各位のご助力を得て無事工芸展を終える事が出来ました。またお越しいただいた皆様には大きな励ましを頂き、一同感謝に堪えません。

本工芸展は現在奈良で活動している伝統工芸家が次代と共に世代を繋いで自分たちの仕事をご高覧頂きたく企画いたしました。奈良は、一県の中で木、鉄、竹、陶など多くのジャンルで茶道具を伝えてきた数少ない地域です。この伝統を次代に繋げるべく、私たちの作品を紹介させていただきたく存じます。お忙しいところ恐縮ですが、ご高覧戴ければ幸いです。

寧楽づくし工芸展 出品作家一同

柿傳ギャラリー
KAKIDEN GALLERY

160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階
03-3352-5118 gallery@kakiden.com

3/14 茶会
申込ページ





川邊庄造

Kawabe Shozo

唐銅 唐戸面風炉 真形釜添

昭和 27 年 奈良県橿原市に生まれる
父 二代目庄造に茶の湯釜造りの技法を学ぶ
奈良西大寺「大茶盛」の大釜を奉納
東大寺、薬師寺、橿原神宮に釜を奉納



坂本曲齋

Sakamoto Kyokusai

六角水指

昭和 23 年 奈良県奈良市に生まれる
昭和 49 年 日本伝統工芸展 初入選 以降、数回入賞
平成 31 年 螺鈿紫檀五弦琵琶 (正倉院宝物) 素地模造制作
他、薬師寺 東大寺 興福寺 聖光寺等 調度品制作修理



武田高明

Takeda Takaaki

竹透かし燈火器

昭和 58 年 築窯
ICOM 世界博物館会議クロージング空間
第 60 回、70 回正倉院展記念イベント 燈火器による空間プロデュース
東京、京都、奈良 国立博物館空間イベントなどを手掛ける

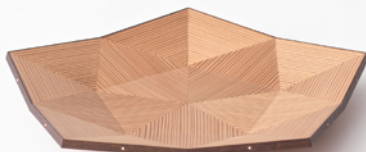


川邊尚子

Kawabe Shoko

三友釜

昭和 56 年 奈良県橿原市に生まれる
父 三代目庄造に茶の湯釜造りの技法を学ぶ
平成 23 年 新宿柿傳ギャラリーにて父娘展を催す
平成 25 年 伊勢神宮に釜を奉納



阪本善裕

Sakamoto Yoshihiro

杉寄木造 五角菓子器

昭和 51 年 奈良県奈良市に生まれる
平成 23 年 輪島漆芸技術研修所 修了
父の工房を手伝う傍ら、独自の創作を行う
平成 28 年 第 63 回 日本伝統工芸展 入選



阪本 修

Sakamoto Osamu

六角稜線盛器

昭和 54 年 奈良県奈良市に生まれる
平成 18 年 石川県立輪島漆芸技術研修所 漆科 卒業
重要無形文化財保持者 (時絵) 室瀬和美に師事
平成 25 年 第 30 回 日本伝統工芸展 朝日新聞社賞



武田 明

Takeda Mei

奈良大郎茶碗

昭和 61 年 赤膚焼 寧屋工房 武田高明の
長女として生まれる
平成 21 年 大阪芸術大学卒業後、
赤膚焼 寧屋工房にて、父、武田高明に師事